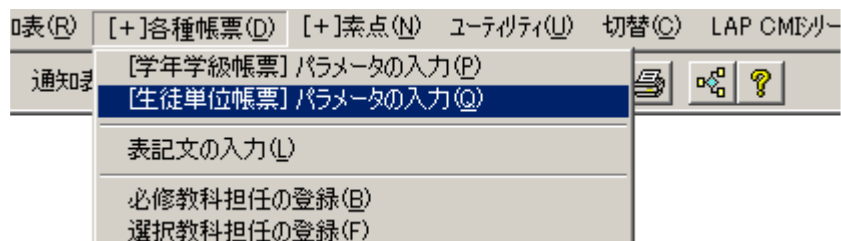


4. vpa ファイルからパラメータ書式を呼び出すための操作手順

作業を開始する前に、「中学校指導要録作成キット」のディスクをセットしてください。

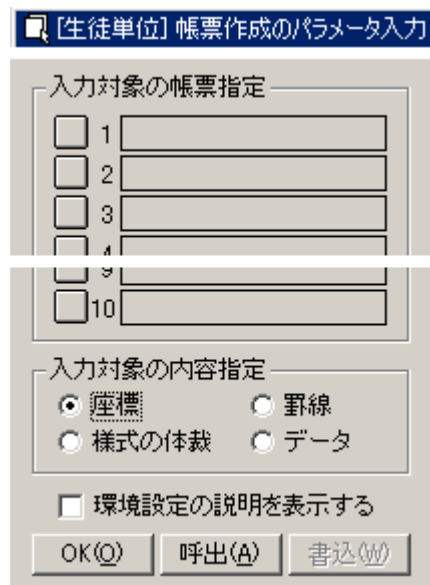
手順 1

メニューから次の項目を選択します。



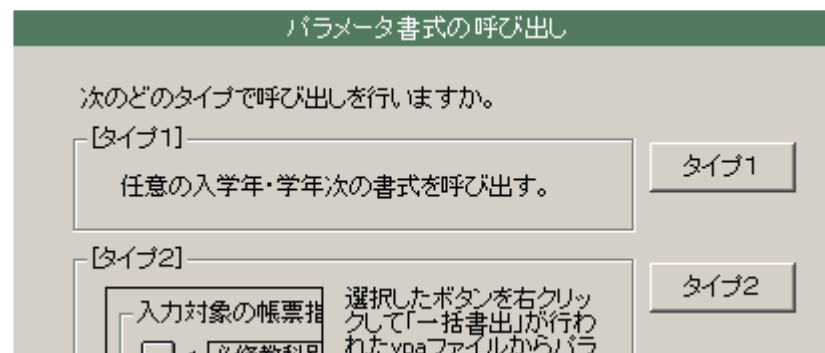
手順 2

下図の設定領域で[呼出]ボタンをクリックします。



手順 3

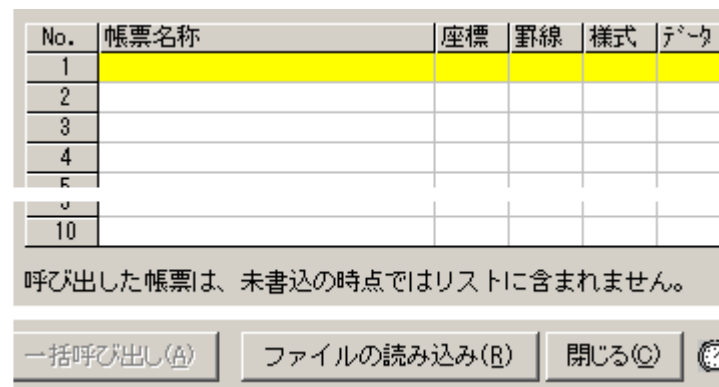
[タイプ2]ボタンをクリックします。



手順 4

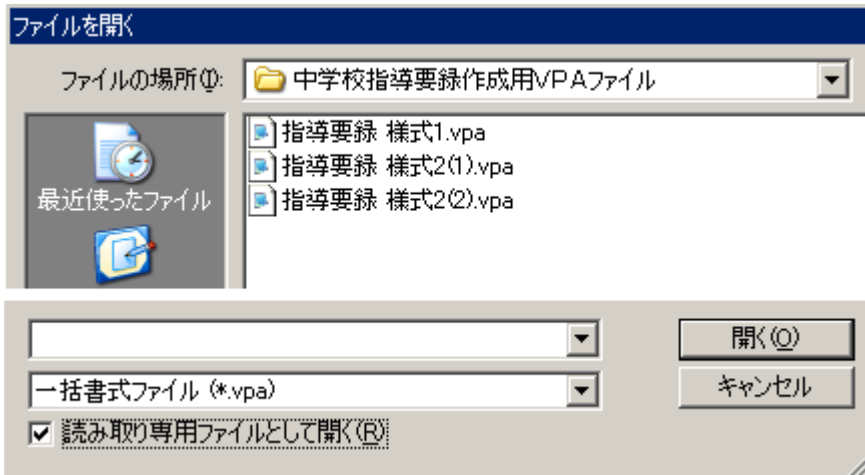
「一括書式の呼び出し」のダイアログが表示されましたら、取り込み先の個所を、番号をクリックして指定し、[ファイルの読み込み] ボタンをクリックします。

取り込み先の指定は、No.1 の個所から順に行ってください。



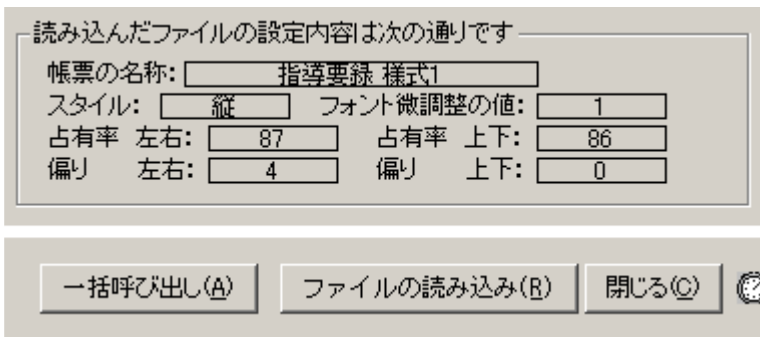
手順5

「ファイルを開く」ダイアログの「ファイルの場所」設定で、セットしたディスクの vpa ファイルが収録されているフォルダを指定し、引き続き、対象のファイルを指定して[開く] ボタンをクリックします。



手順6

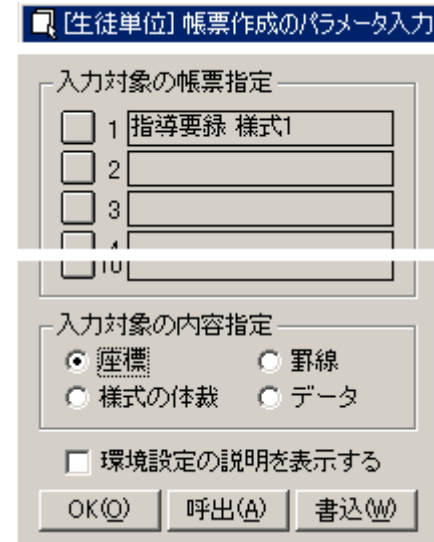
「一括書式の呼び出し」のダイアログで[一括呼び出し]ボタンをクリックします。



引き続き、他の vpa ファイルを読み込んで、一括呼び出しを行うことができますが、ここでは[閉じる]ボタンをクリックしてダイアログを閉じることにします。

手順7

手順4で指定した位置に、取り込んだ様式のタイトルが表示されていることが確認できましたら、[書込]ボタンをクリックして保存します。



1つの様式を作成するためのパラメータ書式は、内容別に、「座標」「罫線」「様式の体裁」「データ」の4つに分けられます。パラメータ書式の編集は、この中から1つを選択して行います

以下は、その様式のパラメータ書式を入力シートで取り扱うための操作です。

取り込んだ位置のボタンをクリックし、「入力対象の内容指定」の設定で、いずれかを選択して[OK]ボタンをクリックします。

これにより、入力シートにパラメータ書式が表示され、編集が可能となります。

